

# 安全データシート

作成日 2006年12月 1日

改訂日 2024年 3月25日

## 1.製品及び会社情報

製品名： OSカラーSK-D  
会社名： オバナヤ・セメントックス株式会社  
住所： 三重県いなべ市北勢町東村1339  
電話番号： 0594-72-6488  
FAX番号： 0594-72-6253  
担当部門： 製造部 工場管理課  
整理番号： M3307

## 2.危険有害性の要約

### GHS分類

引火性液体：	区分に該当しない
急性毒性 経口：	分類できない
急性毒性 経皮：	分類できない
急性毒性 吸入(蒸気)：	区分に該当しない
急性毒性 吸入(粉じん、ミスト)：	分類できない
皮膚腐食性/刺激性：	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：	分類できない
呼吸器感作性：	分類できない
皮膚感作性：	分類できない
生殖細胞変異原性：	区分2
発がん性：	区分1A
生殖毒性：	区分1A
生殖毒性・授乳影響：	授乳に対する又は授乳を介した影響に関する追加区分
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：	区分2(中枢神経系、血液系、呼吸器、肝臓、腎臓)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：	区分2(中枢神経系、血液系、免疫系、呼吸器、腎臓)
誤えん有害性：	分類できない
水生環境有害性 短期(急性)：	区分3
水生環境有害性 長期(慢性)：	区分に該当しない
オゾン層への有害性：	分類できない

### GHSラベル要素



注意喚起語： 危険  
危険有害性情報： 遺伝性疾患のおそれの疑い  
発がんのおそれ  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
授乳中の子に害を及ぼすおそれ  
中枢神経系、血液系、呼吸器、肝臓、腎臓の障害のおそれ  
長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系、血液系、免疫系、呼吸器、腎臓の障害のおそれ  
水生生物に有害

### 注意書き：

#### 《安全対策》

使用前に取扱説明書入手すること。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/呼吸用保護具/保護面を着用すること。

#### 《応急措置》

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けること。

### 3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物  
 化学名又は一般名： 珪酸質系塗料  
 成分及び含有量：

成分名	含有量	C A S No.	化審法番号	備考
シリカ変性アクリル樹脂	8.1～8.4%	—	—	有害性データなし
アルキル変性シリコン	4.8～4.9%	—	—	有害性データなし
添加剤	0.9%	—	—	有害性データなし
着色顔料	0～19.7%	—	—	有害性データなし
無機高分子物	38.3～39.3%	—	—	有害性データなし
結晶質シリカ(石英)	9.5～9.9%	14808-60-7	1-548	
トルエン	3.1～3.3%	108-88-3	3-2	
ブチルセロソルブ	1.5～1.6%	111-76-2	2-407	
水	22.2～24.0%			

### 4.応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 気分が悪い時には、医師の診断／手当を受けること。

皮膚に付着した場合： 付着物を布にて素早く拭き取ること。  
 大量の水、適切な薬剤で洗うこと。溶剤、シンナー類は使用しないこと。  
 外観に変化が見られ、皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断を受けること。

眼に入った場合： 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗うこと。まぶたの裏側まで完全に洗うこと。  
 痛みがなく視力に影響がなくても、障害が遅れて現れることがあるので医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合： 口をすすぎ、直ちに医師の診断／手当を受けること。  
 嘔吐物は飲み込ませないこと。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

### 5.火災時の措置

消火剤： 水、炭酸ガス、泡、粉末消火器、乾燥砂  
 消火方法： この製品自体には、可燃性なし

### 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項／  
 保護具及び緊急時措置： 作業の際には、皮膚や眼への接触を避ける。  
 適切な保護具(手袋、保護マスク、長靴、保護眼鏡、保護衣等)を着用する。

環境に対する注意事項： 流出した製品が河川や下水等へ排出され、環境に影響を起さないように注意する。  
 河川や下水の汚染が生じる場合は、最寄りの警察署、消防署、都道府県市町村の関係機関に連絡する。  
 エリアを洗い、排水管への流入を防ぐ。  
 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理すること。

封じ込め及び浄化の方法・機材： 砂、土、珪砂又は他の吸収材料を用いて流出を防止する。  
 砂、土、珪砂又は他の吸収材料を用いて残留物質を吸収する。

### 7.取扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意： 使用前に施工要領書を入手すること。  
 労働安全衛生法、消防法などの関連法規に準拠して作業すること。  
 よく換気された場所で使用すること。  
 密閉された場所では、換気対策をしてから使用すること。  
 直接スプレーを吸入しないこと。  
 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。  
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／呼吸用保護具／保護面を着用すること。  
 衣類に付着した場合は、よく洗い、皮膚に接触しないようにする。

保管上の注意：	容器を密閉し、直射日光のあたる場所や、熱気中での保管は避けること。 凍結の恐れのある場所や、雨のかかる場所、湿気が多い場所での保管は避けること。 容器が腐食し漏出の危険性がある。
容器：	部外者や子供が出入りしない一定の場所に施錠保管すること。 容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用すること。 使用済み容器は一定の場所を定めて集積すること。

## 8.ばく露防止及び保護措置

許容濃度：	(トルエン) 日本産衛学会 50 ppm; 188 mg/m <sup>3</sup> (ブチルセロソルブ) 日本産衛学会 20 ppm(最大許容濃度); 97 mg/m <sup>3</sup> (最大許容濃度)
設備対策：	密閉された場所では、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備を設ける。 「関係者以外立入禁止」の標識を見やすい箇所に掲示すること。
呼吸器の保護具：	ミストなどの吸入を防止する防塵マスクを着用する。
手の保護具：	不浸透性の防護手袋を着用する。
眼の保護具：	眼側面の遮蔽を備えた保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具：	保護衣、安全靴、ヘルメットを着用する。

## 9.物理的及び化学的性質

物理状態：	液体
色：	各色
臭い：	アクリル臭
融点／凝固点：	データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲：	100～170℃
可燃性：	可燃性なし
爆発下限界及び爆発上限界	
／可燃限界：	非該当
引火点：	データなし
自然発火点：	発火性なし
分解温度：	データなし
pH：	8.5～9.5
粘度(B型粘度計 10rpm)：	5,000～11,000mPa·s
溶解度：	水に混和
n-オクタノール／	
水分配係数(log値)：	データなし
蒸気圧：	データなし
比重(密度及び相対密度)：	1.6

## 10.安定性及び反応性

安定性：	密閉状態で、冷暗所では安定している
反応性：	水を含むので、禁水性物質と接触すると、発火、爆発の危険性がある。
避けるべき条件：	凍結の可能性のある低温の場所及び直射日光があたるなどの高温の場所
混触危険物質：	強酸、強アルカリ類
危険有害な分解生成物：	知見なし

## 11.有害性情報

急性毒性 経口：	区分4：ブチルセロソルブ	LD50=470 mg/kg	含有率=1.6% (NITE)
	区分に該当しない：トルエン	LD50=5000 mg/kg	含有率=3.3% (NITE)
	分類できない：結晶質シリカ		含有率=9.9% (NITE)

ATEmix=100/((3.3%/5000 mg/kg)+(1.6%/470 mg/kg)) 計算結果が<sup>8</sup>24604.753429 mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を9.9%含有。毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

急性毒性 経皮： 区分3：ブチルセロソルブ LD50=220 mg/kg 含有率=1.6% (NITE)  
区分に該当しない：トルエン LD50=12000 mg/kg 含有率=3.3% (NITE)  
分類できない：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)

ATEmix=100/((3.3%/12000 mg/kg)+(1.6%/220 mg/kg)) 計算結果が<sup>8</sup>13249.0213791 mg/kgのため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を9.9%含有。毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

急性毒性 吸入(蒸気)： 区分2：ブチルセロソルブ LC50=2.03 mg/L 含有率=1.6% (NITE)  
区分4：トルエン LC50=12.5 mg/L 含有率=3.3% (NITE)

区分に該当しない：結晶質シリカ

ATEmix=100/((3.3%/12.5 mg/L)+(1.6%/2.03 mg/L)) 計算結果が<sup>8</sup>95.0410128 mg/Lのため、区分に該当しないに該当。

急性毒性 吸入

(粉じん、ミスト)： 分類できない：ブチルセロソルブ；トルエン；結晶質シリカ  
データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性/刺激性： 区分2：ブチルセロソルブ 含有率=1.6% (NITE)  
トルエン 含有率=3.3% (NITE)  
分類できない：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)

加成方式が適用できる成分からの判定：

区分2の成分合計が4.9%であり、濃度限界(1%)以上のため、区分3に該当。

対象国危険有害性区分補正処理により区分3から区分に該当しないに変更。

毒性が未知の成分を9.9%含有。毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

眼に対する重篤な

損傷性/眼刺激性： 区分2A：ブチルセロソルブ 含有率=1.6% (NITE)  
区分2B：トルエン 含有率=3.3% (NITE)  
分類できない：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)

加成方式が適用できる成分からの判定：

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を9.9%含有。毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

呼吸器感作性： 分類できない：ブチルセロソルブ；トルエン；結晶質シリカ  
データ不足のため分類できない。

皮膚感作性： 区分に該当しない：ブチルセロソルブ；トルエン  
分類できない：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。

毒性が未知の成分を9.9%含有。毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

生殖細胞変異原性： 区分2：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)  
区分に該当しない：トルエン

分類できない：ブチルセロソルブ

結晶質シリカが9.9% $\geq$ 1%のため、区分2に該当。

発がん性： 区分1A：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)

分類できない：ブチルセロソルブ；トルエン

結晶質シリカが9.9% $\geq$ 0.1%のため、区分1Aに該当。

生殖毒性： 区分1A：トルエン 含有率=3.3% (NITE)

分類に寄与しない成分：ブチルセロソルブ 含有率=1.6% (NITE)

分類できない：結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE)

トルエンが3.3% $\geq$ 0.3%のため、区分1Aに該当。

生殖毒性 授乳影響 :	授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分:トルエン 含有率=3.3% (NITE) データなし:ブチルセロソルブ;結晶質シリカ トルエンが3.3% $\geq$ 0.3%のため、授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分に該当。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :	区分1:ブチルセロソルブ 含有率=1.6% 臓器=血液系、呼吸器、肝臓、腎臓 (NITE) 区分3:ブチルセロソルブ 含有率=1.6% 臓器=麻酔作用 (NITE) 区分1:トルエン 含有率=3.3% 臓器=中枢神経系 (NITE) 区分3:トルエン 含有率=3.3% 臓器=気道刺激性、麻酔作用 (NITE) 分類できない:結晶質シリカ 含有率=9.9% (NITE) トルエンが3.3% $\geq$ 1%のため、区分2(中枢神経系)に該当。 ブチルセロソルブが1.6% $\geq$ 1%のため、区分2(血液系、呼吸器、肝臓、腎臓)に該当。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :	区分1:ブチルセロソルブ 含有率=1.6% 臓器=血液系 (NITE) 区分1:トルエン 含有率=3.3% 臓器=中枢神経系、腎臓 (NITE) 区分1:結晶質シリカ 含有率=9.9% 臓器=免疫系、呼吸器、腎臓 (NITE) トルエンが3.3% $\geq$ 1%のため、区分2(中枢神経系、腎臓)に該当。 ブチルセロソルブが1.6% $\geq$ 1%のため、区分2(血液系)に該当。 結晶質シリカが9.9% $\geq$ 1%のため、区分2(免疫系、呼吸器、腎臓)に該当。
誤えん有害性 :	区分1:トルエン 含有率=3.3% (NITE) 分類できない:ブチルセロソルブ;結晶質シリカ 動粘性率が不明のため、分類できないに該当。

## 12.環境影響情報

### 水生環境有害性

短期(急性) :	区分2:トルエン 含有率=3.3% 毒性値(魚類)=なし (甲殻類)=3.78 mg/L (藻類)=なし (NITE) 区分に該当しない:ブチルセロソルブ 含有率=1.6% 毒性値(魚類)=116 mg/L (甲殻類)=130 mg/L (藻類)=なし (NITE) 区分に該当しない:結晶質シリカ 含有率=9.9% 毒性値(魚類)=なし (甲殻類)=なし (藻類)=なし (NITE) 方式2 加算式 $4.9\% / ((3.3\% / 3.78 \text{ mg/L}))$ 計算結果=計算値 5.61272727 mg/L、分類区分:区分2 方式2 加算法 (毒性乗率 $\times$ 100 $\times$ 区分1)+(10 $\times$ 区分2)+区分3が49.0%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。 方式3 加算法 (毒性乗率 $\times$ 100 $\times$ 区分1)+(10 $\times$ 区分2)+区分3が33.0%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分3に該当。 方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。
----------	--

### 水生環境有害性

長期(慢性) :	区分3:トルエン 含有率=3.3% 毒性値(魚類)=なし (甲殻類)=0.74 mg/L (藻類)=なし 急速分解性=有 (NITE) 区分に該当しない:ブチルセロソルブ 含有率=1.6% 毒性値(魚類)=なし (甲殻類)=なし (藻類)=なし 急速分解性=有 (NITE) 分類できない:結晶質シリカ 含有率=9.9% 毒性値(魚類)=なし (甲殻類)=なし (藻類)=なし 急速分解性=不明 (NITE) 方式2 加算式 $3.3\% / ((3.3\% / 0.74 \text{ mg/L}))$ 計算結果=計算値 0.74 mg/L、分類区分:区分3 方式2 加算法 (毒性乗率 $\times$ 100 $\times$ 区分1)+(10 $\times$ 区分2)+区分3が3.3%であり、濃度限界(25%)未満のため、区分に該当しないに該当。
----------	--

## 方式3 加算法

(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が3.3%であり、濃度限界(25%)未満のため、区分に該当しないに該当。

方式2=区分に該当しない、方式3=区分に該当しないより区分に該当しないに該当。

オゾン層への有害性： データ不足のため分類できない

## 13.廃棄上の注意

残余廃棄物： 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。  
都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

汚染容器及び包装： 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分をすること。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14.輸送上の注意

注意事項： 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。  
容器の破損、漏れのないことを確かめ、衝撃、転倒、落下、容器破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

## 国際規制

国連番号： なし  
国連品名： 非該当  
国連分類： 非該当  
容器等級： 非該当  
海洋汚染物質： 非該当

## 国内規制

陸上規制情報： 対象外  
海上規制情報： 対象外  
航空規制情報： 対象外

## 15.適用法令

労働安全衛生法： 名称等を表示すべき危険物及び有害物  
407 トルエン  
79 ブチルセロソルブ  
165の2 結晶質シリカ  
名称等を通知すべき危険物及び有害物  
407 トルエン  
79 ブチルセロソルブ  
165の2 結晶質シリカ

化学物質管理促進法：  
(PRTR法) 第1種指定化学物質  
347 トルエン  
77 ブチルセロソルブ

廃棄物の処理及び  
清掃に関する法律： 廃棄塗料、容器類

## 16.その他情報

本データシートは作成時又は改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したのではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行ない改訂いたします。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行なってください。